

# 令和4年度 第4回白井市市民参加推進会議

日 時：令和4年12月22日（木）午前9時から正午  
場 所：白井市役所東庁舎3階 会議室303・304

## 次 第

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 題

(1) 総合的評価における担当課ヒアリング [資料1]

事業番号④ 白井市公共施設等総合管理計画（改訂）（案）  
（公共施設マネジメント課）

事業番号⑤ 白井市産業振興ビジョン策定  
（産業振興課）

事業番号⑥ 白井市第2次地域福祉計画中間見直し版の策定  
（社会福祉課）

(2) 令和3年度市民参加の実施状況に対する総合的評価について  
[資料2・3]

事業番号① 白井市第3次環境基本計画

事業番号② 第3次しろい健康プラン策定事業

事業番号③ 第2次行政経営改革実施計画策定事業

### 4 その他

(1) 第5回会議のスケジュール（案）について [資料4]

### 5 閉 会

市民参加推進会議  
ヒアリング対象事業 質問及び回答

資料1

事業番号④ 白井市公共施設等総合管理計画（改訂）（案） （公共施設マネジメント課）

質問事項	回答
<b>【パブリックコメントに関する質問】</b>	
①市民参加の手法として、パブリックコメントのみの実施とした理由は、	今回の改訂は、計画中にある 10 年ごとの定期見直しではなく、総務省通知による内容の追記及び時点修正であり、当初平成 28 年度に策定した計画の主となる基本方針、数値目標等の見直しは行わないため、アンケート調査等は行わず、パブリックコメントのみの実施としました。
②パブリックコメント募集時において、「白井市都市マスタープラン」と本計画の関係性についてはどのように説明されたか。また「白井市公共施設カルテ」はどのように開示されていたのか。	「白井市都市マスタープラン」との関係性については、本文中の「計画の位置づけ」として記載しています。また、「白井市公共施設カルテ」は、令和元年 9 月に市ホームページにて開示しました。
③募集にあたっては、今回の改訂内容がわかる資料等の提示や説明はされていたか。	改訂内容については、パブリックコメント募集時の市ホームページにて、「主な改訂内容」を記載しました。
④平成 29 年 2 月に実施した本計画案に対してのパブリックコメントでは 4 人から 13 件の意見があったが、今回の募集において前回から工夫されたこと等はあったか。	パブリックコメント募集時に、市広報誌に QR コードを掲載し、ホームページにアクセスできるよう工夫をしました。
⑤パブリックコメントの意見が 0 件だったことについて、どのように考えているか。	改訂内容の列挙だけでなく、概要版等の資料を別に作成する必要があったと考えます。
⑥平成 28 年にアンケート、平成 29 年にパブリックコメントを実施しているが、今回行ったパブリックコメントは改訂部分に絞ったものなのか。	改訂部分に対するパブリックコメントとして実施しました。
⑦多くの意見を集めるための工夫は検討されなかったのか。	概要版等の資料を別に作成する等、工夫が必要であったと考えます。

<p>⑧実施の周知についてSNSを活用する、募集期間を長めに設定する等の工夫が必要だったと思われるが、どのように考えているか。</p>	<p>改訂作業のスケジュール上、募集期間を長めに設定することは難しい状況でありましたが、SNSを活用する等の周知の工夫は必要であったと考えます。</p>
<p><b>【その他の質問】</b></p>	
<p>⑨今回の改訂については『令和3年度までの公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項について』を受けた一部改訂及び元号、統計数値等の時点修正を行うもの」との事だが、具体的にどのような改訂内容か。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第3章第1節第4項「公共施設等の経過」を追加 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 過去に行った対策の実績</li> <li>(2) 施設保有量の推移</li> <li>(3) 有形固定資産減価償却率の推移</li> </ol> </li> <li>2. 第3章第5節「個別施設計画を反映させた場合の更新費用推計」を追加 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 長寿命化対策を反映した将来更新費用推計</li> <li>(2) 長寿命化対策による効果額</li> </ol> </li> <li>3. 第4章第3節第3項「(8)ユニバーサルデザイン化の推進方針」を追加</li> <li>4. 元号、施設整備状況及び統計数値等の時点修正</li> </ol>

市民参加推進会議  
ヒアリング対象事業 質問及び回答

事業番号⑤ 白井市産業振興ビジョン策定 (産業振興課)

質問事項	回答
<b>【審議会に関する質問】</b>	
①公募市民が委員として入ったことで、ビジョンを策定する上で良かった点はあったか。	<p>市民目線での意見をいただきビジョンに反映することが出来ました。</p> <p>また事務局作成のビジョン案を非常によく読みこんでいただき、修正すべき点を多くご指摘いただきました。</p>
②令和2年2月5日から令和3年5月31日までの間に会議が行われていないが、オンラインや書面による会議の実施は検討されなかったのか。	<p>委員の任期が令和3年3月31日までであり、会議の方針も任期中に策定をするものであったため、当初検討しました。</p> <p>しかし市全体として、令和2年度中に策定を予定する個別計画について、策定を延期する対応方針が決定したため、その方針に基づき、策定を1年延長することとしました。</p>
③パブリックコメント募集後に予定していた令和3年12月の会議を開催しなかったことによる影響はあったか。	<p>令和3年8月の会議で既に「概ね妥当」との答申を受け、さらにパブリックコメントでも意見等がなかったため、ビジョン案決定の旨の通知を令和3年11月22日付で委員に送付しました。</p> <p>委員から意見等はありませんでした。</p>
④公募委員の募集期間（令和元年5月1日～令和元年5月15日）と任期（令和3年5月～令和5年3月）の整合性は。	<p>本来公募委員の任期は令和元年7月2日から令和3年3月31日までとしていましたが、質問事項②のとおり策定が延期となり、審議の継続性を鑑み、委員全員に対し、原則再任としたため、このようになっています。</p>
⑤会議の出席率を上げる工夫はあったか。	<p>事前に候補日を何日か設定し、最も参加率が高い日に会議日を設定しました。</p>
⑥会議録について「見やすく記載している」とあるが、具体的にはどのような工夫をされたか。	<p>概要などとする恣意的なものが入ってしまうことも考え、全文録としています。</p> <p>また、句読点、改行等体裁を整えています。</p>
<b>【パブリックコメントに関する質問】</b>	
⑦募集時期はどのように決定されたのか。	<p>令和3年8月25日の会議で概ね妥当となり、9月中旬に委員長とパブリックコメント用の原案作成を完了し、委員に送付しました。その時点で最も早く掲載出来た広報が11月1日号であったため、11月1日から開始で決定しました。</p>

<p>⑧結果について令和3年11月22日の審議会にて報告されているが、どのように共有されたのか。</p>	<p>審議会へは、令和3年8月の会議で既に「概ね妥当」との答申を受け、さらにパブリックコメントでも意見等がなかったため、ビジョン案決定の旨の通知を令和3年11月22日付で委員に送付し通知しました。</p>
<p>⑨パブリックコメントの意見が0件だったことについて、どのように考えているか。</p>	<p>市役所（課窓口・情報公開コーナー）、図書館、各出先機関、市広報・HPで公表してきた中で意見がなかったことにつきましては、内容にご理解いただけたと考えていると同時に、関心の低い方へのアプローチを工夫しなければならないと考えております。</p>
<p>⑩事業期間終了日とパブリックコメントの終了日が同日となっているが、これでは意見を施策に反映できないのではないか。</p>	<p>誤った事業期間終了日を記載してしまいました。申し訳ございません。 事業期間終了日（産業振興ビジョン策定）は、令和3年12月7日となります。</p>
<p><b>【アンケートに関する質問】</b></p>	
<p>⑪アンケートの回収率が低いと思われるが、どのように捉えているか。</p>	<p>「商工業の活性化に向けたアンケート」につきましては、調査目的を記載した鑑文をつけた上で商工会に協力いただいて配布しましたが、十分な理解が進まなかったのか回収率が低く、いくつかの事業者に直接回収に伺ったり、電話で依頼などを行いましたが、最終的にも低いものとなってしまいました。配布方法や対象、周知などを工夫する必要があると捉えております。</p> <p>また「地域農業の将来に関するアンケート」につきましては、趣旨を説明した文書を同封しましたが、農業者に十分な理解が進んでおらず、関心を引くことができていないことが、回収率の低さに繋がっているものと考えています。今後は回収率を上げるために、地域に精通した自治会等の役員の力を借りて、個別配布回収を進めることを考えております。</p>
<p>⑫「地域農業の将来に関するアンケート」の内容は、また、審議会への結果報告が無かったが、ビジョンにどのように反映されたのか。</p>	<p>アンケート内容は添付したとおりです。</p> <p>「地域農業の将来に関するアンケート」は、人・農地プランの実質化のため、ビジョン策定も目的として兼ねて実施したものとなります。</p> <p>人・農地プランの実質化のためには、地域の耕地面積の過半数を所有する地主から回答をいただかなければ、要件とならず、アンケートの回収率が低かったため、地域の意見とすることができなく、結果の公表や報告には至っていません。</p> <p>また令和2年2月5日から令和3年5月31日まで会議が行われず、報告のタイミングがありませんでしたが、ビジョンには「農業の現状と課題」という部分に基</p>

	<p>礎データが反映されています。</p>
<p>⑬今回実施した「商工業の活性化に向けたアンケート」と、平成27年に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のために実施した「商業者アンケート調査」で異なる点は、 また、今回のアンケート結果については「資料の配布・説明に加え議論を行った」とのことだが、どのような議論がなされたか。</p>	<p>直近の状況を確認したく、基本的には同内容にしています。 またアンケート結果を説明、回収率の低さが挙がり、アンケートの回答によって何をしていくのかを伝えていく必要があるというような議論が行われました。</p>
<p>⑭各アンケートの結果について市民への公表または審議会への報告が無かった理由は、フィードバックが必要だったのではないか。</p>	<p>「地域農業の将来に関するアンケート」につきましては、人・農地プランの実質化のため、ビジョン策定も目的として兼ねて実施したものとなります。 人・農地プランの実質化のためには、地域の耕地面積の過半数を所有する地主から回答をいただかなければ、要件とならず、アンケートの回収率が低かったため、地域の意見とすることができず、結果の公表や報告には至っていません。 今後は回収率を上げるための施策を打ち、要件を満たした場合、アンケート結果をまとめ、市民への公表や審議会への報告を考えています。 また「商工業の活性化に向けたアンケート」は産業振興ネットワークに対し報告しています。</p>

市民参加推進会議  
ヒアリング対象事業 質問及び回答

事業番号⑥ 白井市第2次地域福祉計画中間見直し版の策定 (社会福祉課)

質問事項	回答
<b>【審議会に関する質問】</b>	
①公募委員の選考基準はどのように公表されたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募委員の選考基準については、記事スペースの関係で広報には掲載できませんでしたので、ホームページ及び社会福祉課、各センターに選考基準を記載したチラシを掲載・配架しました。</li> </ul>
②「白井市地域福祉計画策定等委員会」＝審議会ということか。(令和3年度に中間見直し版の策定を、令和2年度までは白井市第2次地域福祉計画「地域福祉に関する施策」にかかる取組みの進行管理をそれぞれ行っていたということか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「白井市地域福祉計画策定等委員会」＝審議会です。</li> <li>・審議会では、白井市第2次地域福祉計画「地域福祉に関する施策」にかかる主な取組の進行管理を毎年1回実施するほか、計画の中間見直し・策定を行う年度については複数回会議を実施しています。</li> </ul>
③計画の策定期間は令和3年4月1日から令和4年2月28日だが、審議会委員の募集を令和2年10月に行っている。これは、本委員会が平成27年度から継続して存在している委員会だからということか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「白井市地域福祉計画策定等委員会」は、市の附属機関として任期3年、定数15人で組織しています。</li> <li>・本委員会の担任する事務は、白井市地域福祉計画の策定、改定等に関する事項について調査審議することのほか、白井市地域福祉計画の推進状況について、市長に意見を述べることでとされているため、継続して存在する委員会となっています。</li> </ul>
④公募委員の応募人数が1名と少なかった理由についてどのように考えているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募委員の募集方法はこれまでと同様で、その際複数人の応募があったため、従来どおりの方法で実施したところ1名の応募となりました。結果的に周知方法の工夫が必要であったと考えています。</li> </ul>
⑤一般の公募委員を1名とした理由は。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会委員の「地域福祉事業者の代表者」及び「公共的団体の代表者」、「民生委員及び児童委員」については、団体としての意見のほかに市民としての意見もいただけていると認識しているため、一般の公募委員を1名としました。</li> </ul>
<b>【パブリックコメントに関する質問】</b>	
⑥平成29年1月に実施したパブリックコメントでは2名から5件の意見が提出されたが、前回の募集と比べて提供資料や周知方法に違いがあったのか。または、今回はあくまでも「見直し」であるから意見が寄せられなかったということなのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の募集と比べて、提供する資料や周知方法に大きな違いはないことから、今回の中間見直しで大きな修正がなかったことが、意見が寄せられなかった原因ではないかと考えております。</li> </ul>

<p>⑦パブリックコメントの意見が0件だったことについて、どのように考えているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの募集期間が、年末年始をまたぐ期間であったことから、年始後に再度周知を行うなどの工夫が必要であったと考えております。</li> </ul>
<p>【その他の質問】</p>	
<p>⑧地域福祉関係団体へのヒアリングでは具体的にはどのような指摘があったのか。また、結果を審議会での議論や計画策定にどのように反映したのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉団体の代表者、社会福祉課と連携している団体の代表者に対して団体としての現状と課題について話を伺いました。話の内容としては、地域における災害時の支援活動について、困りごとを地域で支援できる体制づくりについて、団体の高齢化による継承者の育成について、コロナ禍における安定的な福祉サービスの提供などがありました。</li> <li>「団体の現状」に関することについては中間見直しの「計画の前提」の部分で参考にさせていただき、「団体の課題」に関することについては計画の「戦略プラン」や「地域福祉に関する施策」の視点からそれぞれ整理しています。</li> </ul>
<p>⑨個人や少人数で活動されている団体へのヒアリングは行わなかったのか。また、ヒアリングの実施結果はどのようにまとまっているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は個人や少人数で活動されている団体は実施しませんでした。</li> <li>・「団体の現状」に関することについては中間見直しの「計画の前提」の部分で参考にさせていただき、「団体の課題」に関することについては計画の「戦略プラン」や「地域福祉に関する施策」の視点からそれぞれ整理しています。</li> </ul>
<p>⑩「短時間の聞き取り」を行ったとのことだが、ヒアリングの開催時間が長いのはなぜか。（調査票では8時30分～17時15分となっている）日によって時間を決めていたのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間見直しの策定スケジュールに基づき、令和3年4月から5月までの2ヶ月間で御協力いただける団体の代表者等に随時話を伺うこととしたため、このように表記しています。</li> </ul>
<p>⑪ヒアリングの具体的な聞き取り内容は。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の内容としては、地域における災害時の支援活動について、困りごとを地域で支援できる体制づくりについて、団体の高齢化による継承者代育成について、コロナ禍における安定的な福祉サービスの提供についてなどがありました。</li> </ul>
<p>⑫ヒアリングの実施結果を公表しなかった理由は。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いただいたご意見を参考にさせていただき中間見直し版を作成したため、中間見直し版の計画書に内包されていると捉えています。</li> </ul>



※下線部分は、評価シートに記載があり、第2回会議での発言があったものを示しています。

資料 2

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号① 白井市第3次環境基本計画

委員氏名		◎ 良好 25点		◎ 良好 22点		◎ 良好 24点		◎ 良好 24点				
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好 25点		◎ 良好 22点		◎ 良好 24点		◎ 良好 24点				
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体において大変重要な計画について、充実した市民参加をおこなったことが窺えた。アンケートやワークショップ、環境団体へのヒアリングも審議会での議論に十分反映できるタイミングで実施していたことは評価できた。審議会の公募市民の数は少ないものの、他の市民参加の手法で市民意見を取り入れられているため、特に問題がないのではないかと考えられた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>広く市民の意見を取り入れて、環境基本計画を策定されています。</li> <li>「アンケート・環境団体意見交換会の意見反映の方向性」を公表しているため、市民の意見が基本計画にどのように取り入れられているのかが分りました。可能であれば、審議会やパブリックコメントでの意見もどのように反映しているのか同様にお示しいただけるとより市民協働が進むと思えます。</li> <li>「アンケート・環境団体意見交換会の意見反映の方向性」で提示されている意見交換会での意見は、「環境団体等意見交換会」での意見と「白井の未来の環境と脱炭素を考える地区意見交換会」での意見のいずれでしょうか。非公開で実施しているその他の市民参加の方法の「環境団体等意見交換会」については、その実施の成果をより分かりやすく公開する方が良いと思えました（環境課Facebookなどで実施報告と意見のまとめを掲載する等）。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>各項目ともよく対応されている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>環境行政の最も基礎となる計画で、白井市の最上位計画との認識のもと積極的に市民参加の手法を取り入れ実施。</li> </ul>				
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>タイミングとしては大変良かったが、アンケートやワークショップ、団体ヒアリングにおける情報をどの程度審議会での議論に反映できたのかについて伺いたい。審議会や計画内容に反映する上での難しさや工夫があれば共有していただきたい。</li> <li>FBを用いたことで新たな市民層を獲得できたのかについて伺いたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会の公募委員のうち、無作為抽出が2名のみなのは何故ですか。無作為抽出以外の公募委員はどのように抽出されましたか。</li> <li>令和4年4月に第3次基本計画の策定が完了しているのに、審議会の任期が令和5年2月までとなっているのは何故ですか。</li> <li>パブリックコメントを募集する令和3年12月15日号の広報しるいで「1月14日(金)までに意見書(閲覧場所にあります)を環境課☎401-5409☎kankyou@city.shiroy.chiba.jpへ」とありますが、閲覧場所とはどこを意味し、どのような資料を閲覧できるのですか。</li> <li>アンケートの対象の児童・生徒の代表として小学4年生と中学2年生から抽出しているのは何故ですか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>事前周知については不足気味のところが見受けられるように思うが、担当課としてはどう考えているのか。</li> </ul>						
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>上述したとおりであるが、アンケート調査やワークショップ、団体ヒアリング等で広く市民意見を集約した上で、それらを審議会の議論に反映させていたことは高く評価できた。</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>白井市の環境保全が進むよう、できる限り市民の意見を聞く機会を設け、意見をどのように反映されたかということまで開示されています。</li> <li>事前周知や実施報告の方法については公式Twitterや環境課Facebookでもアナウンスするとより若い世代にも周知できると思っています。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分に対応されている。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>色んな手法、角度より市民の意見を吸い上げている。</li> </ul>			
	区分	適切		概ね適切		適切						
②市民参加の 手続き (基準)	評点	8		8		8		8				
	区分	妥当		妥当		妥当						
③市民参加の 手続き (水準)	評点	8		6		6		6				
	区分	とても積極的		積極的		積極的						
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
審議会の設置	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね基準以上の取り組みができていると考えるが、年齢層が少し高めであった。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員の選考基準はどこでどのように公開しているか確認できませんでした。公募時の広報しるいの表記では、対象者のみ記載されていましたが、他の周知方法でアナウンスされていたのでしょうか。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく対応されているが、各周知の方法に若干不足が見受けられる。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募委員の選定から審議会の運営など十分に基準を満たす。</li> </ul>	
	9			9			9			9		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民感覚を大切にすると同時に、市民の割合が5割に達していなかったため減点した。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前周知の方法について、すでに実施されているもの以外にどのような手段を想定されていますか。委員の公募については公式Twitterからもアナウンスされると良いと思えました。</li> <li>委員の無作為抽出が2名であること、会議の実施回数が若干少ないように感じたことから過去の評価を参照して6点と評価しました。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね問題ないが、各周知の方法に不足が見受けられる。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>今一步積極的な取り組みがほしかった。</li> </ul>	
	8			6			6			7		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当窓口が入っていなかったため減点した。また募集期間は設けているものの、時期が年末年始であることから、市民の目に触れる機会が少なかったのではないかと考えられた。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメントは記入のフォーマットなどがあるのでしょいか。</li> <li>結果公表について、パブリックコメントは専門的な見解を含んでいたため、「公表用資料」をまとめるとかえって誤解を招くこととなります。現行の通り、「提出された意見の内容を原文のまま公表」するのが良いです。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね対応されているが、周知の方法・公表の方法に不足が見受けられる。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ基準通り取り組んでいる。</li> </ul>	
	9			9			7			7		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクセス件数が32件というのは人口から比較すると少ないのではないかと感じる。パブリックコメントは、意見を募集するだけでなく、周知の意味もあると考えられるため、アクセス件数を増やす努力が必要だったかと考えられる。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>結果公表について、募集の際には資料を提供していたセンターでも結果を開示したら良いと思えます。</li> <li>事前周知の方法について、すでに実施されているもの以外にどのような手段を想定されているのでしょうか。</li> <li>パブリックコメントをたくさん集めるのは難しいですが、応募の結果が2件であったため、過去の評価なども参照し6点と評価しました。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>提供資料・周知の方法に不足が見受けられる。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>今一步、意見を吸い上げるための工夫がほしい。</li> </ul>	
5			6			5			5			
アンケート 調査の実施	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報コーナーでの公開がなかったため減点したが、リズナブルであれば減点しなくても良いのではないかと考えられた。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民に対する事前周知(概要説明)と同様の事前周知が事業者や学生に対しても行われたのでしょうか。広報しるいでは市民に対する事前周知を確認することができました。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく対応されている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象も広く、市民参加の実践として素晴らしい。事業者の回収率が低いのが残念。</li> </ul>	
	10			9			9			9		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校に配布し子供の意見を取り入れていることは大変評価できた。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>回収率も高く、目的も明確で、アンケートを実施したことにより市民参加が推進されたと思います。「アンケート・環境団体意見交換会の意見反映の方向性」が公表されているのも良いと思えました。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記に同じ。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民への結果公表が遅すぎる、審議会への報告の後には実施されたい。</li> </ul>	
10			8			9			7			
ワークショップの 開催	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップの日程のところに曜日を入れていただきたい。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップの結果公表も環境課Facebookで公表したら良いと思えます(すでに公表済みでしたら申し訳ございません)。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく対応されている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域も各地で開催するなどして、広く市民への説明、意見聴取など実践されている。</li> </ul>	
	8			9			8			9		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSを用いた広報をしていたことは評価できた。FBを用いたことで新たな市民層を獲得できたのか?</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページで公開されている報告書から活発な意見交換が行われたことが分かります。これらの意見はどのように基本計画へ反映されるのでしょうか。</li> <li>参加者数が6名から18名と、やや少ないことが気になりました。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>結果公表・取扱いに不足が見受けられる。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>結果公表について、今一步積極的な公表が望まれる。</li> </ul>	
10			7			7			8			
その他の方法	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における環境課題の解決において欠かせないステークホルダーであるため、意見を聞く機会を持ったことは評価できた。環境団体の選定などはどのように行ったのか?</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>本意見交換会の性質上、事前周知や参加者の資格については適切だと思えます。結果公表については、どのような意見が出たのかもう少し分かりやすく開示されていると有難いと思いました。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね対応されている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民とは違った角度での意見交換は非常に良かったと思われる。</li> </ul>	
	8			6			8			8		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップの「白井の未来の環境と脱炭素を考える地区意見交換会」とその他として実施された「環境団体等意見交換会」の結果公表の掲載箇所が同一カ所になっていますでしょうか。「環境団体等意見交換会」による意見はどこに記載されているのか判別しづらかったです。</li> <li>環境課Facebookでも取組を公表すると良いと思いました。</li> <li>どのような意見が出たのか、実施の効果を明確に測定できないため、有意義な取組とは思いますが、6点と評価しました。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークショップの「白井の未来の環境と脱炭素を考える地区意見交換会」とその他として実施された「環境団体等意見交換会」の結果公表の掲載箇所が同一カ所になっていますでしょうか。「環境団体等意見交換会」による意見はどこに記載されているのか判別しづらかったです。</li> <li>環境課Facebookでも取組を公表すると良いと思いました。</li> <li>どのような意見が出たのか、実施の効果を明確に測定できないため、有意義な取組とは思いますが、6点と評価しました。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>全般的に不足がみられる。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体との意見交換会の開催が集中していないため、結果報告などが不十分。</li> </ul>	
10			6			4			5			

※下線部分は、評価シートに記載があり、第2回会議での発言があったものを示しています。

資料2

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号① 白井市第3次環境基本計画

委員氏名		総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好		○ 妥当		◎ 良好		○ 妥当		◎ 良好		○ 妥当		平均(小数点以下切り捨て)			
		16点		21点		17点		18点		20点									
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民参加の手法が求められる内容に基づき概ね取られていると思う。</li> <li>令和2年度審議会の開催回数が1回は少ない。書面会議等の工夫があれば良かった。</li> <li>審議会の傍聴者も令和2年～3年は毎回数人有り、関心の高いテーマであったことが窺える。</li> <li>アンケート調査件数について、小中学生に対して1,416件にも拘わらず、18歳以上の市民に対して2,000件としたのは少ないと思う。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の手法を活用して市民からより多くの情報を得る努力がされている。</li> <li>得られた情報の整理、分析をして、それらを公開している点は評価できる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの対象は、次回から「中学生～高校生対象」にしてみてもどうか。環境に対して素朴な疑問や関心を持つ年頃の学生の方が適任と思われる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市の重要政策であることからいろいろな手法がとられてよかったと思う。</li> <li>周知・公表の方法が限定的だったのが残念。</li> <li>重要な政策であればSNSを使うなど幅広く市民によびかけてほしかった。</li> </ul>											
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートを小学4年生と中学2年生に求めた理由を教えてください。</li> <li>センターで6回ワークショップを開催しているが、参加者総数60名は予定人数に対してどのように評価していますか。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>第1期と第2期と分けている事でメリットはあるのですか？又デメリットのようなこともありますか？</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「会議内容がわかりやすいようにしている」とあるがどのようにしているのか具体的をお願いします。</li> </ul>											
評価項目		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント			
①市民参加の方法	評点	8	市民参加の手法を網羅しており、良かった。	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>募集やアンケートの事前周知、結果の公表などで「市条例が求める基準」を満たしていない場合が多い。また、望ましい水準を満たす工夫や積極さが見えない。「基準を満たせば」ではなく「もっと良くする工夫」を生み出す事が、今後の課題となる。</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの回収率を高くするには、実施期間を2か月～2か月半くらいにしてはどうか。1か月の期間より少し長い目で見た方が回収率は上がると思います。</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的には良かったと思うが「その他の手法」が公開・公表に関して残念。</li> </ul>	8		8		8		8			
	区分	概ね適切		概ね適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切			
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		8		6		7		7		7		7		7			
	区分	要改善		妥当		要改善		妥当		妥当		妥当		妥当		妥当			
③市民参加の手続き(水準)	評点	3		5		5		4		4		5		5		5			
	区分	やや積極的		積極的		積極的		やや積極的		積極的		積極的		積極的		積極的			
手法ごとの評価		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント		コメント			
審議会の設置	基準			基準		基準		基準	委員の男女比をもう少し気にしてほしい。	基準		基準		基準		基準			
	6			8		6		8		8		8		8		8			
	水準			水準		水準		水準	2期の女性参加がないのが残念。	水準		水準		水準		水準			
パブリックコメント(意見公募)募集	基準			基準		基準		基準		基準		基準		基準		基準			
	7			7		6		7		7		7		7		7			
	水準			水準		水準		水準	提供する資料は概要があった方が分かりやすかったのでは？	水準		水準		水準		水準			
アンケート調査の実施	基準			基準		基準	対象者を3つの対象に分けている発想です。	基準	公表がもう少し早い方がよい。	基準		基準		基準		基準			
	6			9		7		7		7		7		7		7			
	水準			水準		水準	斬新な取組みですね。	水準	同じ郵送でも市民と事業者で20%も違うので、もう少し事業者からの回収率を上げる工夫をしてほしい。	水準		水準		水準		水準			
ワークショップの開催	基準			基準		基準	事前周知もたくみに行われている。	基準	公表がもう少し早い方がよい。	基準		基準		基準		基準			
	5			9		6		8		8		8		8		8			
	水準			水準		水準	同時期に各センターでワークショップが開催されている。	水準	なぜ資料を公表していない？	水準		水準		水準		水準			
その他の方法	基準			基準		基準	手法に合っている。	基準	関係団体からの意見を聞くのはよいと思うが、内容の公表が遅く、広く公開されていない。	基準		基準		基準		基準			
	4			7		6		5		5		5		5		5			
	水準			水準		水準	意見交換会もほぼ同時期に開催されている。	水準	公表が遅すぎる。	水準		水準		水準		水準			
	0			2		5		2		2		2		2		2			

※下線部分は、評価シートに記載があり、第2回会議での発言があったものを示しています。

資料 2

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 第3次しろい健康プラン策定事業

委員氏名		◎ 良好		○ 妥当		◎ 良好		○ 妥当				
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		22点		17点		23点		18点				
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会における市民の人数が少なく、オンライン審議となっていたため、その前のタイミングでアンケート調査や意見交換会が実施されたにも関わらず、それらが審議会に反映されていなかった。参加の場づくりについてはよかったが、それらが計画に活かされておらず、どうすれば適切に活かせるのか?について共有が進むとよいと考えられた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次しろい健康プラン策定事業にあたり、複数の手段で市民の意見を収集しています。特にアンケート調査では幅広い世代から意見を収集し、プラン策定のために役立てています。</li> <li>審議会の書面会議や「第3次しろい健康プラン(素案)パブリック・コメント」については、実施の効果を明確にするため、プラン策定にあたり具体的にどのように意見を反映されたのか分かりやすく示してあると良いです。</li> <li>意見交換会は市内の高校、近隣の高校への周知をすとも、広報しろいなどで周知して希望する高校生が申込をできるようにすると良いと思います。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会・意見交換会について対応が不十分な為不足感が残る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>白井市の健康づくりに関する総合的な計画と位置づけ取り組んだ事業としては、十分な市民参加の取り組みが行われたとは思えない。</li> </ul>				
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>タイミングとしては大変良かったが、アンケートや意見交換会における情報をどの程度審議会での議論に反映できたのかについて伺いたい。審議会や計画内容に反映する上での難しさや工夫があれば共有していただきたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会の委員が第1期と第2期で1名異なる理由はなぜですか。</li> <li>第一次の審議会第2回会議(令和2年3月25日)と第二次審議会第1回会議(令和2年12月18日)について、書面会議で実施されていますが、参加者の意見はどのように収集されましたか。</li> <li>パブリックコメントについて、令和3年4月23日に審議会等へ結果報告したとありますが、どのように報告されたのですか(ホームページ上の「白井市健康づくり推進協議会会議事録」では「第3次しろい健康プラン(素案)パブリック・コメント」を見つけることができませんでした(第2次しろい健康プラン自殺対策計画のパブリック・コメントが調査に記載されているパブリックコメントなのでしょう)か)。</li> <li>アンケートについて、児童・生徒の代表を小学5年生と高校1年生に絞ったのは何故ですか。</li> <li>意見交換会について、資料編に引率の先生もお見えになっていたと書いてありましたが、参加したメンバーは全て同じ高校からの参加者だったのでしょうか。事前周知で広報しろいなどでも募集しても良かったのではないかとと思うのですが、いかがでしょうか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交換会の複数日の設定は検討されなかったのか。</li> </ul>						
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>上述したとおりであるが、アンケート調査やワークショップ、団体ヒアリング等で広く市民意見を集約した上で、それらを審議会の議論に反映させていたことは高く評価できた。</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い世代からアンケートを実施、意見交換会を通して高校生の世代の健康意識を調査(アンケート項目にも反映)されているのは健康プラン策定にあたって有効な取組です。一方、審議会の開催回数、審議会の公募委員(無作為抽出)が1名、審議会の開催について4回中2回が書面会議、「第3次しろい健康プラン(素案)パブリック・コメント」がホームページの審議会議事録に掲載されていないこと、意見交換会の事前周知が条例上の扱いとは異なることについては見直しが可能であることから、市民参加は「やや不適切」と評価いたしました。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく対応されている。</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な計画との位置づけとして、アンケートだけでなく広く一般市民への説明、意見交換が望まれる。</li> </ul>			
	区分	概ね適切		やや不適切		適切		概ね適切				
②市民参加の 手続き(基準)	評点	7		6		7		6				
	区分	妥当		要改善		妥当		要改善				
③市民参加の 手続き(水準)	評点	8		5		6		5				
	区分	とても積極的		積極的		積極的		積極的				
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
審議会の設置	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募市民の人数が2名と少なかったため減点した。資料の公表などについては概ね基準通り行われていた。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員の選考基準はどこでどのように公開しているか確認できませんでした。公募時の広報しろいの表記では、対象者のみ記載されていましたが、他の周知方法でアナウンスされていたのでしょうか。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>各項目で対応が不十分。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募人数も少なく、会議の開催も含め取り組みが不十分。</li> </ul>	
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民感覚を大切にしている一方で、市民の割合が5割に達していなかったため減点した。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍のため、平成30年度第2回審議会と令和2年度第1回審議会を書面会議にて実施されています。Zoomなどオンライン会議ではなく、書面会議にて実施されたのは何故でしょうか。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記に同じ。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な計画との位置づけとして、もっと積極的な取り組みを望む。</li> </ul>	
	4			5			4			4		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>募集期間をしっかりと設けており評価できた。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメントと提出された意見に対する市の考え方について原文を確認することができませんでした。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね対応されている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ基準通り。</li> </ul>	
	9			6			8			8		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページへのアクセス件数が少なかったため、減点した。少なくともアクセス件数を増やす努力が必要であると考えられた。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次しろい健康プラン 自殺対策計画のパブリックコメント=第3次しろい健康プラン(素案)パブリックコメントなのでしょうか。「第3次しろい健康プラン(素案)パブリックコメント」は見つけることができませんでした。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分に対応されている。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>今一歩積極的な取り組み、工夫がほしかった。</li> </ul>	
10			5			10			7			
アンケート 調査の実施	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報公開コーナーや図書館での事前周知は行われていなかったため減点した。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広く意見を収集できるよう工夫して様々な対象者に対して3回にわたりアンケートを実施されています。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分に対応されている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象範囲も広く、回収率も十分なものがある。</li> </ul>	
	10			8			9			9		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象を幅広く設定しており、大変評価できた。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果がどのように健康プランに反映されたのか開示されていると良いと思います。</li> <li>事前周知の方法について、公式LINEや公式Twitterでもアナウンスするとより効果的だと思います。対象が高校生の場合、オンライン上のアンケートフォームを活用する方が回収率が上がるのではないのでしょうか。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記に同じ。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な計画との位置づけから、結果の公表の範囲にもう少し工夫がほしい。学生へのアンケートからPTAなど。</li> </ul>	
8			8			8			7			
意見交換会の開催	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね基準通りであった。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前周知の方法として、一般にも公開する方法を導入すれば参加者数がもう少し増えるのではないかと考えました(11名は同じ高校からの参加者なのでしょうか)。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前周知の方法が不十分。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者の範囲が非常に特定あり、十分な意見交換とは言えない。</li> </ul>	
	4			5			7			5		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の先生にお願いしたのであれば、もう少し幅広く学生を集めた方が良かったのではないかと。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート調査の事前調査として有用な取組だったと思います。高校生にとっても直接市長とお話ができる「市民参加」を経験し、今後につながる貴重な体験になったと思います。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>全般的に不十分。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民参加として求める水準には不十分。</li> </ul>	
8			5			2			2			

※下線部分は、評価シートに記載があり、第2回会議での発言があったものを示しています。

資料2

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 第3次しろい健康プラン策定事業

委員氏名		総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		平均(小数点以下切り捨て)										
△ 要改善		13点		○ 妥当										
○ 妥当		19点		△ 要改善										
△ 要改善		15点		○ 妥当										
○ 妥当		16点		○ 妥当										
○ 妥当		17点												
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次しろい健康プランの対象世代は全世代ではなく、特定世代なのかと思った。</li> <li>第1期の審議会の公募委員の応募が少なく、第2期においても同様だが、第2期の募集時に対策を講じられたのか疑問に思う。</li> <li>審議会の開催回数が1年半の期間に4回は少ないのではないか。コロナ感染拡大の中、書面会議を増やすなどの対策は講じられたと思う。</li> <li>20歳以上の市民に対するアンケート発送数が2,000件は少ないと思う。2,000件とした理由を教えてください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの事業計画などの実績データが年度を追って整理されており、内容の確認などがしやすい。</li> <li>各種周知や報告が基準を守ってされていない。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの対象者を微妙に分けておられる評価すべき要件の1つとして取り上げられてよいです。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>良い手法もあるが、少し物足りないところが多い。</li> </ul>						
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次しろい健康プランの対象は、全世代なのか特定の世代なのか。</li> <li>審議会の公募委員の募集人数は何名ですか。</li> <li>公募委員数が何故少なかったのか、その理由は何だと考えているのか教えてください。</li> <li>第2期の募集時に対策を講じられたのでしょうか。</li> <li>アンケートと意見交換会について、高校1年生又/及び小学校5年生を対象とした理由は何ですか。</li> <li>健康座談会の出席者の人選はどのようにしたのですか。</li> <li>健康座談会を市長とのランチミーティングとした理由は何ですか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメントに関するデータはどこで確認できるのか？</li> <li>意見交換会何名参加してどの様な対話がされたのか？</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの対象者分けは素晴らしいと思います。P42の配布した資料一覽にある「意見書」とは何ですか？教えてくださいと助かります。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>せっかく高校生と意見交換会を行ったのだから、計画書の資料の一部ではなく、単独で公表しなかったのはなぜ？</li> </ul>						
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント			
①市民参加の方法	評点	5			7	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい水準を満たす工夫や積極が見えない。「基準を満たせば」ではなく「もっと良くする工夫」を生み出す事が、今後の課題となる。</li> </ul>		6	<ul style="list-style-type: none"> <li>約2年半の長い事業だから1期と2期に分けているのはわかる。</li> </ul>		6	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの公表が遅すぎたり、公表の仕方に工夫がないのもつたいないと思う。</li> </ul>		6
	区分	やや不適切			概ね適切			やや不適切			やや不適切			やや不適切
②市民参加の手続き(基準)	評点	4			7			5			6			6
	区分	不良			妥当			要改善			要改善			要改善
③市民参加の手続き(水準)	評点	4			5			4			4			5
	区分	やや積極的			積極的			やや積極的			やや積極的			積極的
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント			
審議会の設置	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募委員の任期が2年というのは的を得ている。(事業の内容に適合している)</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募が1期が1名、2期が2名と少ない。もう少し多くてもいいのではないかなと思う。</li> </ul>		基準	
	3			6			5			5			5	
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>1期と2期に分かれて、又公募委員も入れ替わっていること理由はありますか？又、その背景について教えてください。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナもあると思うが、1期・2期とも書面会議含めて2回は少ないと思う。</li> </ul>		水準	
パブリックコメント(意見公募)募集	1			5			5			4			4	
	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆる手だてを使って評価の対象とはなっている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>募集期間が長くて良いと思う。</li> </ul>		基準	
	7			8			6			8			7	
アンケート調査の実施	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメントの意見を素案に盛り込んでいることは水準にあたいしている。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>周知方法がSNSを使っていたので、公表の時に活用できると更に良いと思う。</li> </ul>		水準	
	9			9			5			9			8	
	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者を3つの領域に分けている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公表が遅い。</li> </ul>		基準	
意見交換会の開催	5			7			6			7			7	
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校を経由した小学生のアンケートの回収率が驚く結果となっている。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公立学校では29日間あったので、他のアンケートも同じくらい期間があった方がよかったと思う。</li> </ul>		水準	
	5			6			6			5			6	
意見交換会の開催	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価の基準に満たしていないのではないかな。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組はとても良いと思うがなぜ広く周知・公表しないのか。</li> </ul>		基準	
	3			7			5			5			5	
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>水準に見合っていないけれど活発な意見の交換がなされたのではないかな。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象が高校生なのはわかるが「こういう事をやりませう」と市民に周知した方がよかったと思う。</li> </ul>		水準	
	1			1			3			1			2	

※下線部分は、評価シートに記載があり、第2回会議での発言があったものを示しています。

資料2

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 第2次行政経営改革実施計画策定事業

委員氏名		◎ 良好 23点		◎ 良好 22点		◎ 良好 21点		◎ 良好 24点				
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好 23点		◎ 良好 22点		◎ 良好 21点		◎ 良好 24点				
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な市民参加の取り組みは行われていた。公募市民の年代が多様だったことは評価できたため、そのような人材を集めることができたポイントや集めたことによる変化について、他の市民参加の取り組みと共有していくことが重要であると考えられた。パブリックコメントの閲覧回数が少なかったため、閲覧だけでも増やすことができないか、更なる検討が求められる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>個別計画に位置付けられている行政経営改革実施計画について、市民参加の機会を積極的に設けられたことが素晴らしいです。会議の特質上、審議会の議論とパブリックコメントの募集により十分に意見収集ができるものと思われます。</li> <li>パブリックコメントについては、3件とも「素案には反映できない」とありましたが、なぜ反映することができないのか示されているとより良いと思います。また、ホームページ上の審議会議事録で掲載している各会議での資料について、ファイル名に資料の具体的な名前を加筆していただくと分かりやすいです。</li> <li>パブリックオピニオン募集時にQRコードを掲載することは良いアイデアだと思いました。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的に見た場合対応不足が感じられる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会も集中的に開催し、積極的な事業の取り組みがうかがえる。</li> </ul>				
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>無作為の市民への声かけの方法や会議時間を平日夜にした背景について教えていただきたいです。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会公募委員の選考基準について、「今までにおける市政への参画経験の少ない者」としているのは何故ですか。</li> <li>審議会会議録の発言者氏名について、公表用・原本いずれも記載とされたのは何故ですか。</li> <li>パブリックオピニオンについて、資料提供時にはセンターでも開示していましたが、結果公表でセンターを含めなかったのは何故でしょうか。</li> <li>調査において、パブリックオピニオンの審議会等への結果報告は令和4年3月29日となっていますが、この日には審議会は開催されていません。委員のメンバーにはどのようにパブリックオピニオンをお伝えしたのでしょうか。また、これに関する議論がなされていたらご教示ください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民参加の方法が2つで十分と思われた根拠は何か。</li> </ul>						
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>最低限の市民参加の取り組みが行われていた。審議会の公募市民の割合が高く、また年代も様々であった。審議会の開催時間が平日の夜だったこともあると考えられる。</li> </ul>	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政経営改革実施計画は個別計画に位置付けられているにも関わらず、審議会の開催・パブリックオピニオンの募集をして市民参加を積極的に促しています。</li> <li>寄せられたパブリックオピニオンについてどのような議論がなされ、なぜ「素案に反映できない」と判定されたか資料を見つけることができませんでしたので、ホームページ上で公開する際にインデックスをつけていただけますとありがたいです。</li> </ul>	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>対応不足であると思う。</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民参加の手法としては適切である。意見交換会などの手法を検討されたい。</li> </ul>			
	区分	概ね適切		概ね適切		やや不適切		適切				
②市民参加の手続き(基準)	評点	8		8		9		8				
	区分	妥当		妥当		良好		妥当				
③市民参加の手続き(水準)	評点	7		7		6		7				
	区分	とても積極的		とても積極的		積極的		とても積極的				
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
審議会の設置	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募市民の数が構成員の50%以上となっており、高く評価ができる。無作為の市民の年代が、他の委員会よりも低く、このような人材が参加することになった背景や連絡の仕方などの情報共有があると良いのではないかと考えられた。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例基準に則って実施されています。気になった点として、審議会の選考基準で「市政への参画経験の少ない者」を挙げているのは何故でしょうか。また、この選考基準を公表している箇所は見つけることができませんでした。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分に対応出来ている。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ市民参加の基準通り実践。</li> </ul>	
	8			9			10			9		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>開催時間が平日の夜となっており、公募市民の方も参加しやすかったのではないかと考えられた。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会の募集や事前周知については公式LINEや公式Twitterでもアナウンスされると良いと思います。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>募集や事前周知の手法に若干不足がある。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部、公募の手段、周知について、水準通りに至っていない。</li> </ul>	
	10			8			6			8		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページへのアクセス件数が少なかった。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例基準に則って実施されています。ただ、意見の募集期間が14日間であることは若干短いように思いました。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>よく対応されているが、事前周知の方法に不足が見受けられる。</li> </ul>		基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>応募ページのQRコードの掲載など工夫が見られる。</li> </ul>	
	9			7			9			8		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>必ずしも報告する必要はないかと思うが、パブリックコメントの結果を審議会に戻す時間が取れていなかった。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料提供時にはセンターでも開示していましたが、結果公表でセンターを含めなかったのはなぜでしょうか。</li> <li>パブリックオピニオンで寄せられた意見について、審議会はどのように議論されたのでしょうか。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前周知の方法に不足が見受けられる。</li> </ul>		水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい水準には至っていない。</li> </ul>	
	5			6			6			7		

※下線部分は、評価シートに記載があり、第2回会議での発言があったものを示しています。

資料 2

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 第2次行政経営改革実施計画策定事業

委員氏名		△ 要改善		○ 妥当		◎ 良好		○ 妥当		平均 (小数点以下切り捨て)	
総合評価 ①+②+③ 上限 (30点)		12点		19点		20点		18点		○ 妥当 19点	
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の意見や声を聞く必要があると考えるから、審議会の開催やパブリックコメントを求めたのであり、審議会の設置及びパブリックコメントの募集の2つの市民参加で足りるという考え方は間違っていないか。</li> <li>審議会の傍聴者数が8回の会議で50名は多く、市民の関心は高い案件ではないか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>審議会の設置とパブリックコメントで十分な市民参加としていた姿勢に疑問がある。</li> <li>パブリックコメントの実施は事業終了間際であり、やったのアリバイ作り。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>公募委員の選考基準の内容に考慮されている点が審議会の出席率と会議回数が多く行われている方向につながっている。</li> <li>又、総合評価の「良好」「妥当」に該当する形につながっていく様子である。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>公募・パブリックコメント募集ともに期間が短いように感じる。</li> </ul>			
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価において、「個別計画に位置付けられるものであり、個別計画の多くが、市民参加が行われていない中で、計画の策定に当たり、審議会の設置及びパブリックコメントの募集の2つの市民参加を行っていることから、十分な市民参加を行うことができた」と書かれているが理解できないので教えてください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>パブリックコメントの内容とそれに関するまとめはどこにあるのか？</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「自己評価」についての質問です。今後の課題である傍聴者の取り扱いとは具体的にどのような事ですか？わかりやすく教えていただくと助かります。</li> </ul>					
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
①市民参加の方法	評点	3	市民参加の手法が2つでは市民参加が図られているとは言えない。	6	望ましい水準を満たす工夫や積極が見えない。市民からの意見を広く、多数得る努力をして欲しい。「基準を満たせば」ではなく「もっと良くする工夫」を生み出す事が、今後の課題となる。	7	広報しるろいにパブリックコメント応募ページのQRコードを掲載した取り組みを評価できる項目の1つにあげられるといえるでしょう。	7	パブリックコメントは周知方法と募集期間を工夫すればよかったと思う。	6	
	区分	不適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切		やや不適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	6		8		7		7		7	
	区分	要改善		妥当		妥当		妥当		妥当	
③市民参加の手続き(水準)	評点	3		5		6		4		5	
	区分	やや積極的		積極的		積極的		やや積極的		積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
審議会の設置	基準			基準		基準	選考基準の内容を吟味されている(P44)。しかし年齢の幅が広すぎるのではないのでしょうか。	基準	周知・公表ともに工夫してほしい。	基準	
	6	8		7		7		8			
	水準			水準				水準			水準
	3		6		6		4		6		
パブリックコメント (意見公募)募集	基準			基準		基準	基準に沿っている。	基準	募集期間をもう少し長くした方がよかったと思う。	基準	
	6	8		7		7		7			
	水準			水準				水準			水準
	4		5		5		6		5		

# 答申（案）

## 総合的評価について

終了事業 令和3年度

1.白井市第3次環境基本計画

総合コメント	総合評価(30点満点)
<p>・環境行政の基礎となる重要な計画に相応しく、様々な市民参加手法が行われ、積極的に市民からの意見を取り入れていた。また、結果については整理・分析・公開がされており良かった。</p> <p>・令和2年度の審議会の開催回数が1回と少なかったため、書面会議を活用し回数を増やすなどの工夫があれば良かった。</p>	<p>20</p> <p>◎(良好)</p>
市民参加の実施状況	評価(10点満点)
<p>審議会の設置:令和元年11月21日～令和4年2月3日                      パブリックコメントの募集:令和3年12月15日～令和4年1月14日                      アンケート調査の実施:令和2年2月14日～令和2年3月10日                      ワークショップの開催:令和3年4月17日～令和3年4月25日                      その他の方法:令和2年3月25日～令和3年3月22日</p>	<p>8 (概ね適切)</p>
「市民参加の方法」に関するコメント	/
<p>・アンケート調査やワークショップ、団体ヒアリング等、複数の市民参加手法を実施したことにより、様々な角度から市民の意見を吸い上げることができた。また、それらの結果が審議会での議論に活かされており、高く評価できる。</p>	
「市民参加の手続き(基準)」の評価	評価(10点満点)
	<p>7 (妥当)</p>
「市民参加の手続き(水準)」の評価	評価(10点満点)
	<p>5 (積極的)</p>

※総合評価は、全委員の総合評価の平均点(小数点以下切り捨て)で算出しているため、  
 ①市民参加の方法・②市民参加の手続き(基準)・③市民参加の手続き(水準)の合計とならない場合もあります。



「市民参加の手続き」の評価(手法ごと)				
審議会の設置			10点満点	10点満点
評価項目(配点)	実施状況		条例基準	望ましい水準
	<b>【第1期】</b> 任期:平成31年2月～令和3年2月(2年間) 募集期間:平成30年12月1日～平成30年12月20日 <b>【第2期】</b> 任期:令和3年2月～令和5年2月(2年間) 募集期間:令和2年12月1日～令和2年12月18日			
1	公募委員の数・全体に占める割合	<b>【第1期】</b> 委員の人数:15人(男11女4) 市民公募委員:5人(うち無作為抽出2人) <b>【第2期】</b> 委員の人数:15人(男15) 市民公募委員:5人(うち無作為抽出2人)	8 (妥当)	5 (積極的)
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	<b>【第1期】</b> 応募者:3人(男1女2) 選出者:3人(男1女2) 選出地域:池の上小学校区2人、桜台小学校区1人 選考基準:公開 応募方法:郵便、電子メール、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP、各センター、担当課窓口 <b>【第2期】</b> 応募者:4人(男3女1)選出者:3人(男3) 選出地域:第一小学校区1人、第二小学校区1人、七次台小学校区1人 選考基準:公開 応募方法:郵便、電子メール、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP、各センター、担当課窓口		
3	会議の回数・時間帯	<b>【第1期】</b> 会議の回数:3回 時間帯:平日日中、土日休日 <b>【第2期】</b> 会議の回数:4回 時間帯:平日日中		
4	事前周知の方法・会議の公開等	<b>【第1期】</b> HP、情報公開コーナー、図書館 会議終了後の会議資料公開:有 <b>【第2期】</b> HP、情報公開コーナー、図書館 会議終了後の会議資料公開:有		
5	結果公表・取扱い	<b>【第1期】</b> 公表の方法:情報公開コーナー、ホームページ、図書館 会議録:逐語訳 公開に要する期間:1か月以内 <b>【第2期】</b> 公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 会議録:逐語訳 公開に要する期間:1か月以内		
コメント				
条例基準			望ましい水準	
・概ね条例基準に基づき取り組まれていたが、公募委員については、年齢層が若干高めであったこと、第2期が全員男性だったことから、年齢層、性別のバランスがとれていると良かった。 ・令和2年度の審議会の開催回数が1回と少なかつたため、書面会議等の工夫があると良かった。			・市民感覚を大切にする会議であると思われるが、公募市民の割合が5割に達していなかった。 ・公募委員の募集にも公式Twitterを活用するなど、積極的な周知があると良かった。	

パブリックコメント募集		10点満点	10点満点
評価項目(配点)		実施状況	条例基準 望ましい水準
1	募集期間・提出方法	募集期間: 令和3年12月15日～令和4年1月14日(31日間) 応募方法: 郵便、電子メール、各センター、担当課窓口	7 (妥当) 5 (積極的)
2	提供資料	計画や条例の素案 パブリックコメントの目的・意見の提出方法などを記した案内意見書	
3	資料の提供場所	担当課窓口、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館	
4	事前周知の方法	広報しろい、HP	
5	結果公表・取扱い	公表の方法: 令和4年1月21日 HP、情報公開コーナー、図書館 意見の件数: 2人から11件 審議会等への結果報告: 有(令和4年2月3日)	
コメント			
条例基準		望ましい水準	
・概ね条例基準に基づき取り組まれていたが、事前周知については情報公開コーナー・図書館、その他担当課窓口など複数箇所で行う必要があった。		・結果公表については、募集時に資料提供していた各センターでも公表されていると良かった。 ・計画の概要版が提供されていると良かった。	

アンケート調査の実施		10点満点	10点満点
評価項目(配点)	実施状況	条例基準	望ましい水準
実施したアンケート	白井市第3次環境基本計画策定に係るアンケート調査		
1 事前周知の方法	広報しろい、HP、各センター、担当課窓口 実施目的の周知:有	8 (妥当)	7 (とても積極的)
2 調査方法・調査期間	郵便、Web調査 無記名式 令和2年2月14日～令和2年3月10日(26日間)		
3 調査対象	・市内18歳以上の市民に対して住民台帳から無作為抽出 ・WEBアンケート会社登録モニターから白井市民を無作為抽出 ・(一社)白井工業団地協議会会員 227事業者 ・商工会会員 524事業者 ・市内の小学4年生 677人 ・市内の中学2年生 739人		
4 発送件数・回収件数・回収率	発送件数:4,729件 回収件数:2,507件 回収率:53% ※市民(郵送):1,076人/2,000人(53.8%) 市民(Web):110人/562人(19.6%) 事業者(郵送):252事業者/751事業者(33.6%) 子ども(学校):1,069人/1,416人(75.5%)		
5 結果公表・取扱い	結果公表:令和3年6月28日 公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 プライバシーに関わる情報:非公開 審議会等への結果報告:有(資料の配布・説明に加え議論を行った)		
コメント			
条例基準		望ましい水準	
・調査対象を市民・事業者・子どもの3つに分け、広く意見をとり入れており評価できる。		・回収率も高く、十分な市民参加の取り組みが実践されていた。 ・市民への結果公表が遅かったため、審議会への結果報告後には速やかに公表する必要があった。	

ワークショップ		10点満点	10点満点
評価項目(配点)		実施状況	条例基準 望ましい水準
1	開催場所・時間・回数	白井の未来の環境と脱炭素を考える地区意見交換会 開催場所:各センター 開催時間:土日休日 回数:6回	7 (妥当) 6 (積極的)
2	資料の提供	有(配布) 会議終了後の会議資料公開:無	
3	参加者の資格	小学校5年生以上の白井市在住もしくは在勤の人	
4	事前周知の方法	広報しろい、HP、各センター、図書館、担当課窓口、 環境課Facebook、ポスター、チラシ	
5	結果公表・取扱い	結果公表:令和3年6月28日 公表方法:情報公開コーナー、HP、図書館 ワークショップ終了後の意見受付:有(アンケートを実施)	
コメント			
条例基準		望ましい水準	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Facebookを活用するなど、複数の手法により事前周知されており評価できる。結果公表にもFacebookを活用されていると良かった。</li> <li>・ワークショップ終了後、会議資料が公表されていなかった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各センターで開催されており、広く市民の意見を吸い上げることができた。</li> <li>・市民への結果公表が遅かったため、もう少し早く公開する必要があったのではないか。</li> </ul>	

その他の方法		10点満点	10点満点
評価項目(配点)	実施状況	条例基準	望ましい水準
1 開催場所・時間・回数	環境団体等意見交換会 開催場所:プラザ西白井1番街団地集会所、庁舎・保健福祉センター、平塚分校 時間:第1回 令和2年3月25日 19時～19時45分 第2回 令和2年3月26日 10時～11時 第3回 令和3年2月24日 15時～16時 第4回 令和3年3月22日 13時～14時	6 (要改善)	4 (やや積極的)
2 参加者の資格	環境団体に所属している方		
3 事前周知の方法	環境団体へ直接依頼		
4 結果公表・取扱い	結果公表:公開(情報公開コーナー、HP、図書館) 会議録:要点訳		
5 市民参加の内容	白井市の環境特性、白井市で行っている環境活動(取組)と成果、環境活動(取組)推進における課題、白井市への要望について意見交換を行った。		
コメント			
条例基準		望ましい水準	
・地域における環境課題の解決において欠かせないステークホルダーである環境団体からの意見を聞く機会を設けたことは評価できる。		・市民への結果公表が遅かったため、もう少し早く公開する必要があったのではないかと。 ・結果公表において情報公開コーナー、図書館、ホームページ以外にもFacebookを活用するなど、広く公表されていると良かった。	

終了事業 令和3年度

2.第3次しろい健康プラン策定事業

総合コメント	総合評価(30点満点)
<p>・複数の市民参加手法を行い、広く市民の意見を取り入れていたことは良かった。特に、アンケート調査では幅広い世代からの意見を取り入れ、プラン策定に役立てていた。</p> <p>・審議会の開催前にアンケート調査や意見交換会等、市民参加の機会が設定されていたことは良かったが、審議会における公募市民の数が少なかったこと、ほとんどが書面での開催だったことから、得られた結果が審議会での議論に反映されていなかった。</p> <p>・各手法において事前周知や結果公表が条例基準どおり行われていない部分が見られたため、広く周知・公表する必要があった。</p>	<p>17</p> <p>○(妥当)</p>
市民参加の実施状況	評価(10点満点)
<p>審議会の設置: 令和元年10月30日～令和3年4月23日                      パブリックコメントの募集: 令和3年2月1日～令和3年3月5日                      アンケート調査の実施: 令和元年11月21日～令和元年12月12日                      意見交換会の開催: 令和元年8月25日</p>	<p>6 (やや不適切)</p>
「市民参加の方法」に関するコメント	/
<p>・複数の市民参加手法を取り入れ、広く市民の意見を取り入れたことは評価できるが、市民を対象とした説明会や意見交換会の開催等の手法も取り入れる必要があったのではないか。</p>	
「市民参加の手続き(基準)」の評価	評価(10点満点)
/	<p>6 (要改善)</p>
	「市民参加の手続き(水準)」の評価
/	<p>5 (積極的)</p>

※総合評価は、全委員の総合評価の平均点(小数点以下切り捨て)で算出しているため、  
 ①市民参加の方法・②市民参加の手続き(基準)・③市民参加の手続き(水準)の合計とならない場合もあります。

「市民参加の手続き」の評価(手法ごと)				
審議会の設置			10点満点	10点満点
評価項目(配点)	実施状況		条例基準	望ましい水準
		<b>【第1期】</b> 任期:平成30年7月～令和2年6月 募集期間:平成30年5月1日～平成30年5月25日 <b>【第2期】</b> 任期:令和2年12月～令和4年11月 募集期間:令和2年9月1日～令和2年9月25日		
1	公募委員の数・全体に占める割合	<b>【第1期】</b> 委員の人数:12人(男8女4) 市民公募委員:1名 <b>【第2期】</b> 委員の人数:11人(男7女4) 市民公募委員:2名(うち無作為抽出1人)	5 (要改善)	4 (やや積極的)
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	<b>【第1期】</b> 応募者:2人(男1女1) 選出者:1人(男1) 選出地域:七次台小学校区1人 選考基準:非公開 応募方法:郵便、電子メール、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP <b>【第2期】</b> 応募者:1人(女1) 選出者:1人(女1) 選出地域:清水口小学校区1人 選考基準:非公開 応募方法:郵便、電子メール、担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP		
3	会議の回数・時間帯	<b>【第1期】</b> 会議の回数:2回(全て公開) 時間帯:平日日中、書面会議 <b>【第2期】</b> 会議の回数:2回(全て公開) 時間帯:書面会議		
4	事前周知の方法・会議の公開等	<b>【第1期】</b> HP、情報公開コーナー、図書館 <b>【第2期】</b> HP、情報公開コーナー、図書館		
5	結果公表・取扱い	<b>【第1期】</b> 公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 会議録:要点訳 公開に要する期間:1か月以内 <b>【第2期】</b> 公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 会議録:要点訳 公開に要する期間:1か月以内		
コメント				
条例基準		望ましい水準		
・公募委員の人数が第1期が1名、第2期が2名と少なかったことから、公募委員を増やす必要があったのでは。  ・コロナの影響により、書面会議を取り入れ対応されていたことは良かったが、会議の開催が第1期・第2期ともに2回ずつでは少ないと思われる。		・市民感覚を大切にする会議であると思われるが、公募市民の割合が5割に達していなかった。		

パブリックコメント募集		10点満点	10点満点
評価項目(配点)		実施状況	
		条例基準	望ましい水準
1	募集期間・提出方法	7 (妥当)	8 (とても積極的)
募集期間:令和3年2月1日～令和3年3月5日(33日間) 応募方法:郵便、ファクシミリ、電子メール、各センター、担当課窓口			
2	提供資料		
計画や条例の素案 計画や条例の概要 パブリックコメントの目的・意見の提出方法などを記した案内意見書			
3	資料の提供場所		
4	事前周知の方法	担当課窓口、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館	
5	結果公表・取扱い	広報しろい、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、担当課窓口、SNS(白井市公式Twitterと公式LINE)	
公表の方法:担当課窓口、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館 意見の件数:1人から1件 審議会等への結果報告:有(令和3年4月23日)			
コメント			
条例基準		望ましい水準	
・募集期間が長めに設定されており良かった。		・事前周知にSNS(白井市公式Twitter、公式LINE)を活用しており評価できる。結果公表の際にもSNSの活用があると良かった。	



アンケート調査の実施		10点満点	10点満点
評価項目(配点)	実施状況	条例基準	望ましい水準
実施したアンケート	①白井市民の「健康」に関するアンケート調査(市民向け) ②白井市民の「健康」に関するアンケート調査(高校生向け) ③白井市民の「健康」に関するアンケート調査(小学生向け)		
1 事前周知の方法	①～③すべて無	7 (妥当)	6 (積極的)
2 調査方法・調査期間	①郵便 令和元年11月21日～令和元年12月12日(21日間) ②郵便 令和元年11月21日～令和元年12月12日(21日間) ③その他(学校で配布・回収) 令和元年11月8日～令和元年12月6日(29日間) ①～③すべて無記名式		
3 調査対象	①市内在住の20歳以上の市民 ②市内在住の高校1年生相当の年齢の市民 ③市内の公立学校に通う小学5年生		
4 発送件数・回収件数・回収率	①発送件数:2,000件 回収件数:944件(回収率47.2%) ②発送件数:662件 回収件数:282件(回収率42.6%) ③発送件数:723件 回収件数:657件(回収率90.9%)		
5 結果公表・取扱い	①結果公表:令和2年4月22日 公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 ②結果公表:令和2年4月22日 公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 ③結果公表:令和2年4月22日 公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 プライバシーに関わる情報:①～③すべて非公開 審議会等への結果報告:①～③すべて有(資料の配布・説明により報告)		
コメント			
条例基準		望ましい水準	
<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者を市民・高校生・小学生の3つに分け、幅広く意見を収集しており、回収率も高かったため評価できる。</li> <li>事前周知については情報公開コーナー・図書館、その他SNSを活用するなど複数箇所で行う必要があった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民への結果公表が遅かったため、もう少し早く公開する必要があったのではないかと。</li> <li>学校向けに行ったアンケートについては、PTA等を通じて保護者へのフィードバックが必要だったのでは。</li> <li>学生向けであれば、SNSやオンライン上のアンケートフォーム等を活用することで回収率の向上が見込めるのでは。</li> </ul>	

意見交換会		10点満点	10点満点		
評価項目(配点)		実施状況			
		条例基準	望ましい水準		
1	開催場所・時間・回数	5 (要改善)	2 (やや積極的)		
開催場所:保健福祉センター 時間:土日休日 回数:1回					
2	資料の提供			有(配布)	
3	参加者の資格			白井市に在住または在学している高校1年生相当の年齢の者	
4	事前周知の方法			広報しろい、HP、市内の高校、近隣の高校への周知依頼	
5	結果公表・取扱い	開催記録の作成と公表:有(令和3年9月13日) 公表の方法:その他の方法(計画書に資料として掲載している。計画書は情報公開コーナー、HP、図書館にて公開している。)			
コメント					
条例基準		望ましい水準			
<p>・事前周知・結果公表が条例基準通り行われていなかったため、参加者を増やすためにも広く周知・公表する必要があったのではないか。</p> <p>・対象者が限られており、十分な意見交換がなされたのか疑問が残る。</p>		<p>・学校の先生に周知をお願いしたのであれば、もう少し幅広く学生を集めた方が良かったのではないかと。</p>			

終了事業 令和3年度

3.第2次行政経営改革実施計画策定事業

総合コメント	総合評価(30点満点)
<p>・個別計画に位置付けられている本計画において、市民参加の機会を設けられていたことは良かった。しかし、審議会の設置とパブリックコメントの募集以外にも市民参加の機会を設ける必要があったのではないかと。</p> <p>・審議会については、約1年の短い事業期間でありながら集中的に開催されており、積極的な取り組みが伺えた。</p> <p>・パブリックコメントについては、実施が事業期間終了の間際であり、事業期間内に審議会への結果報告がされていなかったことから、審議会への結果報告の時間を確保する必要があった。</p>	<p>19</p> <p>○(妥当)</p>
市民参加の実施状況	評価(10点満点)
<p>【実施状況】</p> <p>審議会の設置: 令和3年3月26日～令和3年11月26日</p> <p>パブリックコメントの募集: 令和4年2月10日～令和4年2月23日</p>	<p>6</p> <p>(やや不適切)</p>
「市民参加の方法」に関するコメント	/
<p>・基本的な市民参加の取り組みは行われていたが、審議会の設置とパブリックコメントの募集以外にも、意見交換会などの市民参加の機会を設ける必要があったのではないかと。</p>	
「市民参加の手続き(基準)」の評価	評価(10点満点)
/	<p>7</p> <p>(妥当)</p>
「市民参加の手続き(水準)」の評価	評価(10点満点)
/	<p>5</p> <p>(積極的)</p>

※総合評価は、全委員の総合評価の平均点(小数点以下切り捨て)で算出しているため、  
 ①市民参加の方法・②市民参加の手続き(基準)・③市民参加の手続き(水準)の合計とならない場合もあります。

「市民参加の手続き」の評価				
審議会の設置			10点満点	10点満点
	評価項目(配点)	実施状況	条例基準	望ましい水準
		任期:令和3年3月~令和6年3月 募集期間:令和2年3月15日~令和2年3月30日	/	/
1	公募委員の数・全体に占める割合	委員の人数:8人(男6女2) 市民公募委員:5人(うち無作為抽出2人)	8 (妥当)	6 (積極的)
2	選考基準・公募委員の男女比・地域の割合、募集方法	応募者:11人(男10女1) 選出者:3人(男2女1) 選出地域:清水口小学校区1人、七次台小学校区1人、南山小学校区1人 選考基準:公開 応募方法:担当課窓口 周知方法:広報しろい、HP、担当課窓口		
3	会議の回数・時間帯	会議の回数:8回(全て公開) 時間帯:平日夜間		
4	事前周知の方法・会議の公開等	HP、情報公開コーナー、図書館 会議終了後の会議資料公開:有		
5	結果公表・取扱い	公表の方法:情報公開コーナー、HP、図書館 会議録:逐語訳 公開に要する期間:1か月以内		
コメント				
条例基準			望ましい水準	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・条例基準に則って十分取り組まれており良かった。</li> <li>・公募委員の割合が約6割と高く、評価できる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の夜に開催されていたことから、公募市民・傍聴者ともに参加しやすかったのではないと思われる。</li> <li>・公募委員の募集や事前周知においてSNSを活用するなど、情報公開コーナー、図書館、ホームページ以外でも広く行われていると良かった。</li> </ul>	

パブリックコメント募集			10点満点	10点満点
評価項目(配点)		実施状況	条例基準	望ましい水準
1	募集期間・提出方法	募集期間:令和4年2月10日～令和4年2月23日(14日間) 応募方法:郵便、ファクシミリ、電子メール、各センター、担当課窓口	7 (妥当)	5 (積極的)
2	提供資料	計画や条例の素案 計画や条例の概要 パブリックコメントの目的・意見の提出方法などを記した案内 意見書		
3	資料の提供場所	担当課窓口、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館		
4	事前周知の方法	広報しろい、HP		
5	結果公表・取扱い	公表の方法:令和4年3月23日 HP、情報公開コーナー、図書館 意見の件数:1人から3件 審議会等への結果報告:有(令和4年3月29日)		
コメント				
条例基準			望ましい水準	
<p>・概ね条例基準に基づき取り組まれていたが、事前周知については情報公開コーナー・図書館、その他担当課窓口など複数箇所で行う必要があった。</p> <p>・広報しろいにQRコードを掲載されていたことは良い取り組みだと思う。</p>			<p>・事業期間内にパブリックコメントの結果を審議会へ報告する機会があれば良かった。</p> <p>・募集期間がもう少し長めにとられていると良かった。</p> <p>・募集は複数の手段で行われていたが、結果公表については情報公開コーナー、図書館、ホームページ以外でも広く公表されていると良かった。</p>	

## 第5回市民参加推進会議スケジュール（案）について

日 時：令和5年1月26日（木）午前9時～正午  
場 所：白井市役所本庁舎2階 災害対策室2・3

### スケジュール（案）

○事務連絡（総合的評価の確認の流れを説明）【計10分】

○総合的評価の確認 3事業【計90分】

事業番号④ 白井市公共施設等総合管理計画（改訂）（案）  
（公共施設マネジメント課）（30分）

事業番号⑤ 白井市産業振興ビジョン策定  
（産業振興課）（30分）

事業番号⑥ 白井市第2次地域福祉計画中間見直し版の策定  
（社会福祉課）（30分）

○休憩【計5分】

○提言事項の検討【計60分】

○その他事務連絡【計5分】

事業番号④ 白井市公共施設等総合管理計画（改訂）（案）

※評価シートに記載があるものを除いた第3回会議での発言を記載しています。  
 ※下線部分は、総合的評価に関連する発言を示しています。

	第3回会議での意見	
	良かった点	改善点
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		・パブリックコメントの実施が事業期間の終了間際であり、意見反映の余地があったのか疑問に思う。（パブリックコメント）
●●委員		・事業期間の終了間際にパブリックコメントのみを実施しており、 <u>令和3年の計画の検討段階から何らかの市民参加手法を取り入れるべきだったのでは。</u> （市民参加の方法）
●●委員		・なし坊ホールの維持の課題等を取り上げ、危機感を持ってもらった上でアイデアを募集するなどの工夫が必要だったのでは。（パブリックコメント）
●●委員		
●●委員		

## 事業番号⑤ 白井市産業振興ビジョン策定

※評価シートに記載があるものを除いた第3回会議での発言を記載しています。

※下線部分は、総合的評価に関連する発言を示しています。

	第3回会議での意見	
	良かった点	改善点
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		<p>・白井市商工業の活性化に向けたアンケートについては「第5次総合計画後期基本計画策定のための基礎資料とする」との事だが、回収率が低く、審議会での議論にも活かせていなかったのでは。（アンケート、審議会）</p>
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		



事業番号⑥ 白井市第2次地域福祉計画中間見直し版の策定

※評価シートに記載があるものを除いた第3回会議での発言を記載しています。  
 ※下線部分は、総合的評価に関連する発言を示しています。

	第3回会議での意見	
	良かった点	改善点
●●委員	意見無し	
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		
●●委員		